

第 7 回大気環境目標値部会での質問と回答

議題 1. PM2.5 シミュレーションモデルの再現性

	質問、意見の概要	事務局の回答
1	7月、8月に、どの場所でも SPM の計算値が実測値より大分低くなっているのは何故でしょうか。	成分分析の結果によると、越境汚染が数日間続いたことに加えて、土曜日、日曜日は花火による影響が考えられます。
	広い範囲の観測点で同様の傾向ですので、花火の影響というのは疑問です。	花火に関しては、7月下旬から8月上旬にかけて、どこかの地域で開催されている状況でございます。
2	別添資料の3ページ目で、乾性降下物の沈着量をもとに濃度を推計しているとありますが、乾性沈着速度はどのように設定されたのでしょうか。	捕集量を採気量で割ったものであり、実測したものです。
3	今回の計算で、大陸からの寄与分はどの程度なのか教えてください。	東アジアからの越境の割合と分けてお示しすることはできませんが、次の部会で、名古屋市域の工場や自動車等の寄与割合と、それ以外の地域からの割合をお示いたします。 <事務局の補足> 議題 1 で説明いたします。

	質問、意見の概要	事務局の回答
4	<p>観測点とシミュレーションのSO₂濃度を比較して検証された上で、どうやったら硫酸イオンを特に夏に減らせるかということを考えることが先決かと思えます。ただ、濃度が低い観測点のSO₂を通常の測定機で測るのは大変なので、名古屋市の港湾部だけでもSO₂濃度を測定して、エアロゾルの濃度を比較できるようにした方が良いと思います。</p>	<p>一度、検討させていただきたいと考えています。</p>
5	<p>夏場に硝酸アンモニウムがガス化すると、アンモニアと硝酸に分解される傾向にありますが、その分はモデルに加味されているのでしょうか。</p>	<p>加味されています。</p>
6	<p>別添資料の3ページ目の下の図で、秋と冬は粗大粒子とPM2.5の差はわずかですが、春と夏は粗大粒子側が過大となっています。これは春と夏は湿度が高いから、液滴状態の粒子が粗大粒子側に偏っていると解釈してよろしいのでしょうか。</p>	<p>持ち帰って考えさせていただきます。</p> <p><事務局の補足> ご指摘の解釈に加え、春や夏には気温が高いため、ガス状の硝酸が増え、粗大粒子に多い海塩粒子中の塩素が、硝酸ガスによって脱離することで、硝酸ナトリウムに置き換わり、粗大側の粒子が増えた可能性も考えられます。</p>
7	<p>以前のNO_x・SPMシミュレーションのモデルは、マニュアルに従って相関係数を出して、それを判断基準としていましたが、今回のPM2.5のモデルについては判断基準が示されていないのでしょうか。</p>	<p>判断基準は示されていません。</p>
	<p>今回のシミュレーション結果を、その判断基準に当てはめてみると、どのような結果になるのか確認してください。</p>	<p>次回の部会で検証結果をお示しします。</p> <p><事務局の補足> 議題1で説明いたします。</p>

	質問、意見の概要	事務局の回答
8	別添資料3ページの上のグラフのPM2.5とPM10は良く相関していますが、下のグラフの春と夏が大きく乖離しているのは、PM10以上の粒子を多く含んでいるからでしょうか。	PM10以上の硝酸イオンが多く含まれている可能性もありますし、PM2.5についてはサンプリング中に揮発することにより、測定側が低めになった可能性も考えられます。
9	43ページの計算結果の「その他」の実測値と計算値が特に夏で差がありますが、その他というのは実測と計算で同じ成分を示すのでしょうか。	計算結果のその他については、金属成分、海塩粒子、土壌成分等の結果を合計したものです。観測結果の方は分析できない水分などの成分も含まれます。
	モデルも水分は考慮されているのではないのでしょうか。	計算上は考慮されていますが、このグラフの「その他」には含まれていません。
10	資料6ページについて、中日本領域でバイアスがマイナス1度程度ですが、シミュレーション結果に影響しないのでしょうか。	この程度の温度の違いであれば影響は現れないものと考えます。

議題2. 大気市民モニタリング（試行）の調査方法等

	質問、意見の概要	事務局の回答
11	市民モニタリングの応募人数はどれくらいを目標にしているのでしょうか。	50グループを目標に考えています。 ＜事務局の補足＞ 計42グループから応募がありました。詳細は議題3で説明いたします。
12	市民が週に1回調査するというのは、ハードルの高いことをお願いしているように感じました。気軽に参加できる仕掛けが必要ではないかと考えます。	どこが良くて、どこが悪いのか検証するための試行調査ですので、柔軟に対応してまいりたいと考えています。

	質問、意見の概要	事務局の回答
13	<p>小学校、中学校への参画や、環境への意識の高い「なごや環境大学」への協力をお願いしてみてもいいでしょうか。</p>	<p>学校や「なごや環境大学」に対して、積極的に働きかけていきたいと考えています。</p>
14	<p>南区役所と名東区役所の目標物は、調査場所から何km程度離れているのでしょうか。</p>	<p>南区役所と目標物の間は3～4km程度、名東区役所と目標物の間は3km前後離れています。</p>
15	<p>一つの観測点から目標物が見えるかどうかとすると定量化しやすいのかと思います。</p>	<p>来年度の試行調査の結果を踏まえ、視程と距離の関係についても検討してまいりたいと考えています。</p>